



「食品ロスと世界のつながり」

総合（食育・キャリア）

社会

- (1) ねらい
- ① 日本では食べ物をたくさ捨てているが一方、世界では食べられなくて栄養不良になる人がいることを学ぶ。
 - ② アフリカの食料支援について知る。
 - ③ 世界で起きている問題と自分たちの生活のつながりを見つけ、今できることを考える。



- (2) 対象
- ・小学3年生～中学生
 - 地域保護者の方も参加されると有効です。

- (3) 講師
- 特定非営利活動法人
栄養不良対策行動ネットワーク（NAM）
（途上国現場での経験がある元栄養教諭や開発コンサルタント）

団体ウェブサイト→



- (4) 形式
- ・所要時間 1 単位時間（土曜授業可）
 - ・クラス単位が基本ですが人数が多い場合はご相談ください。
 - ・オンライン授業、同じ授業×5 クラス（別時間）など実施可能です。

- (5) 内容（要望・学年に応じて柔軟に対応します）
- ① 食料不足と栄養不良になる子供達について
「いのちのテープ」で自分の腕の太さを測り、栄養不良の子供達の状況を理解する。
 - ② 食品ロスの現状について。
 - ③ アフリカの難民キャンプの食料事情や食料配給について。
 - ④ 自分たちと世界で起きている問題のつながりを見つけ、自分たちにできることを考える。



- (6) 費用 「交通費実費」
講師の交通費のみお願いしております。

- (7) 申込み 実施日1ヶ月前まで ⇒ホームページトップページ「申し込みフォーム」から
講師の方には、当本部から連絡を取らせていただきます。

詳細は、講師の方と学校担当者で打ち合わせてください。

【問合せ】特定非営利活動法人 栄養不良対策行動ネットワーク（NAM）
watanabe.koichiro@nam.or.jp